

(町長提案理由の説明)

本日ここに、令和7年金山町議会第6回定例会を招集しましたところ、議員皆様のご出席を賜り、厚く御礼申し上げます。

例年にない暑さが続いております。地球温暖化の影響なのか6月から少雨高温で空梅雨が続き稲作にも一部渇水の影響が出ています。上横田地区については、川からのポンプ取水により対策に当たりましたが、藤倉地区については農業用水の確保が出来ませんでした。8月に入りようやく降雨がありましたが、今後の稲作の出来具合がどうなるのか心配されるところであります。渇水も自然災害、決して軽視することのできない災害の一つと言えます。各集落の負担した取水経費については、しっかりと支援をして参ります。その他の農作物についても今夏の高温による影響がどうなるのか、平年並みの生産が確保できるのか、危惧されるところであります。

このように暑い中ではありましたが、町の一大イベントである「沼沢湖水まつり」を盛大に開催することができました。今年は、友好都市の羽生市、鴻巣市から両市長、両市議会議長において頂き、両市の物産販売も行われるなど多大なご協力を頂きました。今後も様々な機会を捉え、友好・交流を深める取組みを継続して参ります。

また、ご招待いたしました東京金山会長や近隣町村長の方々などを始め、大勢の方々にご参加頂きました。花火を始めとする多彩なイベントにご協賛くださいました企業や一般の方々、関係者にあらためて感謝申し上げます。

今年の湖水まつりは、台風の影響で開催が危ぶまれ、来場者も、昨年度に比べて若干少なかったものの、事故もなく終了し安堵しているところであります。秋の「ごつつおまつり」、冬の「雪まつり」に向け、準備を始めたところであり、今後も更なる交流人口、関係人口の拡大を図り、高齢化が進む当町へ活力を注入し「自然の恵みと笑顔あふれるかねやま」の実現に向けた取組を進めて参ります。

8月15日には、「二十歳のつどい」を開催し、4名の方に出席いただき、祝福を申し上げ、将来金山町での活躍をお願いしたところであります。

次に、物価高騰についてであります。食料品を始め各種資材等の高騰がとどまることなく続いております。7月に執行された参議院議員通常選挙において、各政党の対策がそれぞれ打ち出されておりました。今後どのように具現化されるのか、地方の財源確保などを含め早急に対策が実行されることを切に願っており、国・県の動向を見ながら町民が安心して生活できるよう対応に努めて参ります。

また、本年度は県町村会、会津総合開発協議会の役員に就任しましたので、首相官邸を始めとして各省庁や県知事、県議会議員、県各部へそれぞれ来年度の予算確保と地方自治体の現状を説明し、要望活動を行って参りました。今後も地方の声と実情を発信し続けて

参ります。

今年度予算措置をいたしました各種事業の実施については、鋭意取り組みを進めて参ったところであり、特に、長年事業を実施してきた町道中川大栗山線については、代行事業が昨年度完了し、今年度は、舗装工事・安全対策工事を進めて参りました。本年10月には、開通式を実施する予定となっており、大栗山・福沢・沼沢地区との通行が容易になります。これまで事業にご協力頂いた関係者に対しまして感謝申し上げます。また、町内各地区より出されております要望事項についても出来る限りの解決を図り、高齢化の進んでいる各地区及び住民の負担軽減に応えて参ります。